

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－令和8年（2026年）6月の概況－

■6月の概況（概数）

○新登録結核患者数は4人でした。項目別で見ると、
総合患者分類別では、喀痰塗抹陽性肺結核患者数が1人、肺外結核患者数が3人でした。
年齢別では、0～59歳が2人、80歳以上が2人でした。
保健所管内別では、秋田市保健所管内で1人、大館保健所管内で1人、秋田中央保健所管内で1人、大仙保健所管内で1人でした。

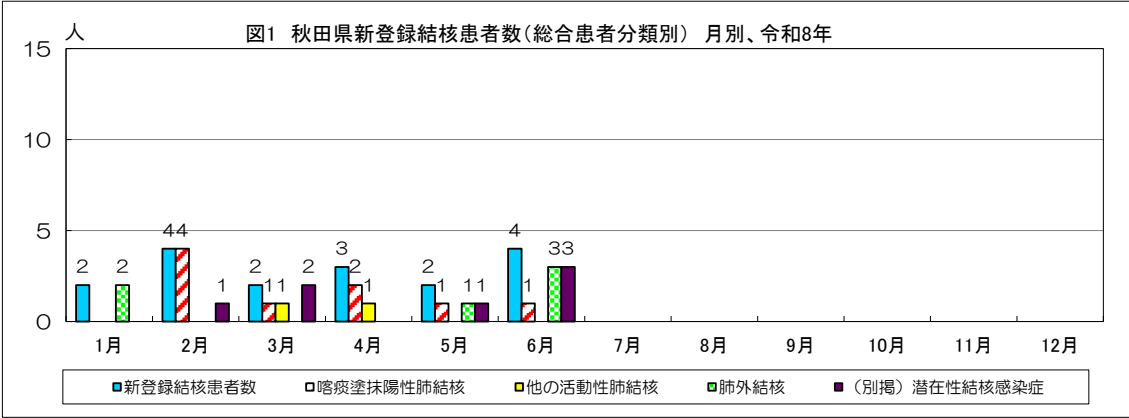
○潜在性結核感染症は3人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。
○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。
○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。
○2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、令和8年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋 田 県	2	4	2	3	2	4							17
	喀痰塗抹陽性肺結核	0	4	1	2	1	1							9
	他の活動性肺結核	0	0	1	1	0	0							2
	肺外結核	2	0	0	0	1	3							6
	(別掲) 潜在性結核感染症	(0)	(1)	(2)	(0)	(1)	(3)							(7)
年 齢 別	秋 田 県	2	4	2	3	2	4							17
	0-59歳	0	0	0	1	0	2							3
	60-69歳	0	1	0	0	0	0							1
	70-79歳	0	0	1	0	0	0							1
	80歳以上	2	3	1	2	2	2							12
	(再掲) 70歳以上 %	2	3	2	2	2	2							13 76.5

*用語の説明
新登録結核患者…………… 新たに結核と診断された患者。
喀痰塗抹陽性肺結核…………… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。
活動性結核…………… 結核の治療を要する者。
肺結核…………… 肺又は気管支を主に冒した結核症。
肺外結核…………… 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等
潜在性結核感染症…………… 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、令和8年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	0	2	0	0	0	1							3
	大館	0	1	0	2	0	1							4
	北秋田	0	0	0	0	0	0							0
	能代	0	0	1	0	1	0							2
	秋田中央	2	0	0	0	0	1							3
	由利本荘	0	1	0	1	0	0							2
	大仙	0	0	0	0	0	1							1
	横手	0	0	1	0	1	0							2
	湯沢	0	0	0	0	0	0							0
R8年	秋田県（概数）＊	2	4	2	3	2	4							17
R7年	秋田県（概数）＊	1	1	4	3	3	1	4	6	5	0	5	3	36

＊月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。